

【SL ファン必見】JR 東日本グループと
缶入り日本酒「ICHI-GO-CAN®」が初コラボ！
「純米吟醸 JR 東日本 SL (D51) 一合缶」
「純米吟醸 JR 東日本 SL (C61) 一合缶」発売

2022年12月28日（水）12時より予約開始

JR 東日本高崎支社（執行役員高崎支社長：南沢 千春）、JR 東日本のグループ会社でスタートアップ企業への出資や協業を推進する JR 東日本スタートアップ株式会社（代表取締役社長：柴田 裕）と、缶入り日本酒ブランド「ICHI-GO-CAN®」を展開する株式会社 Agnavi（代表取締役 CEO：玄 成秀）は、JR 東日本高崎支社が保有し、上越線や信越線で運行される SL D51 498 および C61 20 をデザインした「ICHI-GO-CAN®」をクラウドファンディングサービス CAMPFIRE、JR 東日本の EC サイト JRE MALL、実店舗では高崎駅の NewDays・銘品館で販売します。

缶入り日本酒ブランド「ICHI-GO-CAN®」は、日本酒の消費量の減少が著しい現代、日本酒の容器に缶という選択肢を提供し、「小容量、オシャレ、持ち運び便利」を実現した、環境にも配慮した日本酒普及の取り組みです。今回は SL デザイン缶を開発し、群馬の地酒を提供することで地域をより身近に感じていただき、魅力を発信していきます。



JR 東日本商品化許諾申請中

【販売概要】

- 商品名：「純米吟醸 JR 東日本 SL (D51) 一合缶」
「純米吟醸 JR 東日本 SL (C61) 一合缶」
- デザイン：SL D51 498・C61 20 の 2 種類
- 生産蔵元：土田酒造株式会社（群馬県利根郡川場村）
- 小売価格：各種類 550 円（税込）
- 販売箇所：■TRAINIART JRE MALL 店：2023 年 2 月 7 日（火）～※8本セットのみ販売
URL：<https://www.jreastmall.com/shop/c/c01/>
■高崎駅 NewDays（全 4 店舗）・銘品館：2023 年 2 月 7 日（火）～
※限定生産のため、商品が無くなり次第販売終了となります。

【予約販売】

- 日 時：2022年12月28日（水）12:00～2023年1月25日（水）23:59
- タイトル：【旅する日本酒】群馬県の銘酒をお届け。SL ぐんま×日本酒一合缶が出発進行！
- 予約サイト：<https://camp-fire.jp/projects/view/642892>
- 発送予定：2023年1月下旬
- 主 催：株式会社 Agnavi
- リターン：8本セット 6,300円（税込・送料込）

株式会社 Agnavi とは

缶入り日本酒ブランド「ICHI-GO-CAN®」を運営し、「日本酒を世界に広める」ことをミッションに掲げるベンチャー企業です。日本酒業界のゲームチェンジャーとなり、様々な日本酒をワンストップでお届けできる商流の構築を目指しています。全国の蔵元にOB・OGを6割以上に輩出する東京農業大学在学中に現在の代表取締役 CEO の玄 成秀が事業を開始し、1年半で全国70の蔵元との協業にその輪は広がり、展開する銘柄は80種類以上に到達しました。北米・南米・東南アジア・ヨーロッパなど海外への輸出を行っています。

所在地：神奈川県茅ヶ崎市本村2丁目2番地18号

代表者：代表取締役社長 CEO 玄 成秀

設立日：2020年2月27日

事業内容：日本酒ブランド「ICHI-GO-CAN®」の展開

企業 URL：<https://agnavi.co.jp/>

JR 東日本スタートアップ株式会社とは

JR 東日本スタートアップ株式会社は、JR 東日本グループとスタートアップ企業との共創を推進するコーポレートベンチャーキャピタルです。

所在地：東京都港区高輪 2-21-42 TokyoYard Building 7F

代表者：代表取締役社長 柴田 裕

株 主：東日本旅客鉄道株式会社（100%）

設立日：2018年2月20日

出資枠：50億円

連絡先：E-mail info@jrestartup.co.jp

ホームページ <https://jrestartup.co.jp>



JR East Start UP Co., Ltd.

あなたの夢を未来へつなぐ
『明日』創造ステーション

※企画内容や販売開始時期等は変更となる場合があります。

※画像はイメージです。